

報道関係各位

2024年11月25日
第一園芸株式会社

～第一園芸、12月のレコメンドフラワーフェア開催～
クリスマスや年末を鮮やかに彩る情熱的な「赤い花」
きらめく季節におすすめのアイテムを展開

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山村勝治、三井不動産グループ）は、12月のおすすめの植物である赤い花のフェアを12月2日（月）から第一園芸の全店舗で展開します。



■年末年始こそ飾りたい「赤い花」とは？

年末年始を彩る、鮮やかな赤い花や艶やかな赤い実たち。特にクリスマスといえば赤い色を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。赤い色はキリストの流した「赤い血」を表していて「神の愛と寛大さ」という意味が込められているそうです。また日本をはじめとした東洋でも、赤は新年を祝う色として欠かせません。寒い冬に真っ赤な実を付ける南天（なんてん）や千両（せんりょう）をはじめ、お正月を彩るおめでたいお飾りにも赤は必須です。洋の東西を問わずこの季節に欠かせない情熱的でエネルギッシュな赤い花で、年末年始の生活を彩りませんか？

■おすすめアイテム



『赤い花の

ホリデーアレンジメント』

ショップおすすめの赤い花をスタイリッシュなアレンジメントに仕上げました。器付きでそのまま飾って楽しめます。

販売価格：4,400円（税込）

展開期間：12月2日（月）

～12月31日（火）

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 谷中

Tel：03-6404-1501 / Mail：info_pr@daiichi-engei.co.jp



『赤い花のホリデーブーケ S』

ショップおすすめの赤い花をシンプルなブーケに仕上げました。コンパクトなサイズでちょっとしたギフトやご自宅用にもおすすめです。

販売価格：2,750 円（税込）

展開期間：12月2日（月）

～12月31日（火）



『赤い花のホリデーブーケ M』

ショップおすすめの赤い花を程よいボリュームのブーケに仕上げました。季節の贈り物におすすめです。

販売価格：3,300 円（税込）

展開期間：12月2日（月）

～12月31日（火）

※画像はイメージです。使用する花や資材は店舗や入荷状況によって異なります。

■情熱的でエネルギッシュな「赤い花」でエネルギーをチャージして

イルミネーションやクリスマスデコレーションで街が華やいで、お出かけが楽しい季節になりました。そんな12月はクリスマス、忘年会、新しい年を迎える準備…など、何かと忙しい月でもありますよね。この季節には、圧倒的な存在感を放つ、情熱的でエネルギッシュな印象を与えてくれる、赤い花がおすすめです。



第一園芸 商品販売事業部
フラワーデザイン課 課長
志村 紀子（デザイン担当）

赤い花は個性が強く、少しだけ好みが変わるのですが、この季節は大変人気があり、オーダーも増えます。

今回は、おすすめの赤い花でスタイリッシュなブーケとアレンジメントを仕上げてみました。

ご紹介した花や実もののほかにも、いろいろな種類が出回っていますので、店頭で好みのものを探してみたいはいかがでしょうか。ギフトやご自宅での快適な暮らしにぜひお選びいただくと嬉しいです。

アートコンペディション Flower Art Award 2024 in TOKYO MIDTOWN「花贈りの鉄人アワード」内『大好きな人への贈り花』でグランプリを受賞した志村がデザインするブランド「Noriko Shimura」もオンライン限定商品を販売中です。

こちらもぜひご覧ください。

<https://www.daiichi-engei.co.jp/category/NORIKOSHIMURA/>

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 谷中

Tel : 03-6404-1501 / Mail : info_pr@daiichi-engei.co.jp

■飾り方いろいろ！あしらい方のヒント



左上：ガーベラをシャンパングラスに。もう一つのグラスにはクリスマスオーナメントを入れてみました。
右上：コップでもお試しいただける水中花風のあしらいです。赤い花の存在感が際立ちます。



左下：ブラックのトレーに並べてドレスアップ。持ち運びも楽なので、リビングやダイニングなど人が集まるタイミングで場所を移動して飾ることができます。
右下：小さな蓋付きの容器を花器に。洗面所などにさりげなく置いても赤い花が存在感を放ちます。



■ドイツ生まれの花瓶はいかがですか？

"räder" (レダー)は1968年ドイツで創設されたライフスタイルブランドです。コンセプトは「愛があり、幸せを感じ、笑いのあふれた生活」。そんなレダーの花瓶の販売をオンラインショップとBIANCA BARNET 横浜ベイクォーター店で開始しました。世界中で愛されるレダーの花瓶を生活に取り入れてみませんか。ぜひ、チェックしてみてくださいね。

<https://www.daiichi-engei.co.jp/category/GOODS/>

■長く楽しむためのポイント

① 切り口を新しくして水を吸いやすく

長持ちさせるポイントは、切り口を新しくして水を吸いやすくすることです。水替えの際にぜひ切り戻しを行ってみてください。また、長さは基本的に短い方がもちも良くなります。くたびれてきたら思い切って茎の長さを短くしてみましょう。

② なるべく涼しい場所に置く

置き場所はエアコンの風が直接当たらない、なるべく涼しい場所がベストです。人が快適に過ごせる気温は植物にも快適ですが、冬場は温かく快適な部屋より涼しい場所の方がより日もちがします。室温が低くなりがちな玄関やトイレなどが長く楽しめるでしょう。

■赤い花（ガーベラ）の基本情報



□出回り時期：通年（最盛期は4月）

□香り：なし

□学名：Gerbera jamesonii Hybrid

□分類：キク科ガーベラ属

□和名：大千本槍（オオセンボンヤリ）、花車（ハナグルマ）

□英名：Gerbera

□原産地：南アフリカ

□花言葉：「希望」「前向き」「常に前進」など

※写真中央のガーベラを紹介しています

■12月の Recommend Flower 「赤い花」はこちらから！

www.daiichi-engei.jp/wp/wp-content/uploads/2024/11/700cb40699a1178a4bec0a2cf2c8ec5b-1.pdf



◇第一園芸

東京

日本橋店、三越日本橋店、三越銀座店、伊勢丹新宿店、田園調布店、ゲートシティ大崎店、東京倶楽部ビル店

神奈川

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルフラワースタジオ、横浜ベイホテル東急フラワースタジオ

北陸地方

ANAクラウンプラザホテル金沢店フラワースタジオ、ホテル日航金沢フラワースタジオ

東北地方

仙台トラストシティフラワースタジオ

◇BIANCA BARNET（ビアンカバーネット）

BIANCA BARNET BY OASEEDS 東京ミッドタウン日比谷店、BIANCA BARNET 横浜ベイクォーター店

◇Hervé Chatelain（エルベシャトラン）

Hervé Chatelain GRAND NIKKO TOKYO BAY MAIHAMA Shop

■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業 127 年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 三井物産グローバルロジスティクス勝島 20 号館

代表者：代表取締役社長 山村勝治

創業：1898 年（設立 1951 年）

資本金：4 億 8 千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL: <https://www.daiichi-engei.jp/>

■三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、つまり ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ & インクルージョン推進」、2023 年 3 月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

・「グループ生物多様性方針を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

※本リリースは SDGs（持続可能な開発目標）の目標 12「つくる責任つかう責任」の達成に貢献しています。

